

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	市民センター管理費										担当課	部課名	市民自治部善行市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	002	説明	01	課等の長	安孫子 慎司	電話	6287

## 1. 事業概要

事業開始年度	昭和 54 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	地域のコミュニティの拠点として、施設を維持管理し、行政サービスの提供を図る。						
対象	1. 個人	市民(善行地区)				41,846 人	
根拠法令等							
事業実施内容	市民センターの運営に要する経費の執行管理を適正に行い、市民センター施設の適切な管理と運営を図ることにより、行政サービスの安定した提供に努める。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施						
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( 委託先 : ①マルコービルワーク(株) ②総合警備保障(株)湘南支社 ③池田電気 ) ( 委託等内容 : ①庁舎管理 ②機械警備 ③自家用電気工作物保守管理 )						
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : )						
	<input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 19,316 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		報酬	5,729 千円	非常勤職員報酬
		需用費	7,153 千円	施設修繕, 光熱水費等事務経費
		委託料	5,000 千円	庁舎管理業務委託等
財源内訳	H30年度 支出済額 19,316 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料	26 千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( 諸収入 )	271 千円	
		一般財源	19,019 千円	

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	6.86
再任用短時・任期付短時職員	2.85
非常勤職員	2.75
合計	12.46

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	140,509	114,711	109,501	101,491			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	104,664	106,667	104,625	96,265			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	14,942	14,189	14,136	13,587			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	89,722	92,478	90,489	82,678			
	職員数(常勤 非常勤)	10.06   2.75	10.46   2.75	10.46   2.75	9.71   2.75			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	79,896	82,323	81,343	73,730			
	②報酬合計(非常勤)	5,738	5,767	5,740	5,729			
	③退職金相当額	4,088	4,388	3,406	3,219			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	35,845	8,044	4,876	5,226			
	①減価償却費	8,412	8,305	8,305	8,305			
	②退職給与引当金繰入額	27,433	-261	-3,429	-3,079			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	334.05	420,619	269.84	425,105	256.14	427,501	236.40	429,317

成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
		実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		当該事務事業は、届出・相談・証明発行などの窓口業務に要する事務経費、施設の維持・運営に要する修繕・光熱水費等であるため、指標設定になじまない。							
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-		-		-		-		-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	冷暖房や給排水設備等について，経年劣化による機能低下や破損のため，利用にあたって不便が生じている。
(2) (1)解決のための今後の取組	施設の建替えにより，令和元年度中に新しい建物へ移るまでの間，最小限の経費で施設の維持をしていく。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	地域コミュニティの拠点として，市民センター機能の維持・安定化が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	地域コミュニティの拠点として，施設を維持し，行政サービスの提供を図っていく。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
3	市民組織交付金交付申請書の取次ぎについて	無	有	3	1
4	市民組織役員(変更)届の取次ぎについて	無	有	3	3
5	地域団体予算の支出・収入に関する事	無	有	3	3
7	藤沢市賀詞交換会の申し込み受けに関する事	無	有	1	
8	募金箱の設置及び保管に関する事	無	無	1	
9	敬老会の開催に関する事	有	有	1	
11	公園の占用及び使用許可に関する事(1年未満のもの)	無	無	3	3
12	公園使用料の徴収に関する事	無	無	1	3
19	自主防災組織防災資機材購入奨励補助金申請の取次に関する事	無	無	1	
20	防災に関する諸手続と必要書類の本課への取次について	無	有	3	3
25	市民センター使用申請に関する事	有	有	1	2
26	市民センター使用変更申請に関する事	有	有	1	2
27	市民センター使用取消申請に関する事	有	有	1	2
28	市民センター施設修繕に関する事	有	有	1	1

29	市民センター庁舎総合管理業務委託に関する こと	無	有	1	3
30	市民センター施設管理に関する こと	有	有		3
31	市税その他の収入金の収納に関する こと	無	無	3	
32	戸籍の届出受付に関する こと	無	無	3	1
33	住所異動届の受付に関する こと	無	無	3	1
34	印鑑登録等申請受付に関する こと	無	無	3	1
35	住民票等交付申請に関する こと	無	無	3	1
36	印鑑登録証明書交付申請に関する こと	無	無	3	1
37	戸籍の証明交付に関する こと	無	無	3	1
38	住民基本台帳カード内容変更等に関する こと	無	無	3	1
39	外国人住民の住居地届出受付に関する こと	無	無	3	1
40	特別永住者証明書に関する こと	無	無	3	1
41	通知カードに関する こと	無	無	3	1
42	個人番号カードに関する こと	無	無	3	1
43	国民健康保険の加入等に関する こと	無	無	3	1
44	国民年金の加入等に関する こと	無	無	3	1
45	介護保険の申請受付等に関する こと	無	無	3	1
46	後期高齢者医療制度の申請受付等に関する こと	無	無	3	1
47	地区福祉窓口相談員の推薦に関する こと	無	無	3	1
48	地区福祉窓口相談員の勤務に関する こと	無	無		1
49	障がい福祉制度の申請受付等に関する こと	無	無	3	1
50	高齢者福祉制度の申請受付等に関する こと	無	無	3	1
51	児童福祉制度の申請受付等に関する こと	無	無	3	1
52	特定不妊治療費助成事業申請等の受付に 関すること	無	無	3	1
53	所得(課税)証明書・非課税証明書の交付に 関すること	無	無	3	1
54	納税証明書の交付に関する こと	無	無	3	1
55	固定資産税証明書の交付に関する こと	無	無	3	1
56	その他証明の交付に関する こと	無	無	3	1
57	土地及び家屋の名寄帳の閲覧に関する こと	無	無	3	1
58	有償刊行物の頒布の取次ぎに関する こと	無	無	1	1
59	選挙管理委員会に対する選挙執行時の補助 執行	無	無	3	

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。  
 ※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/7/31
----	-------	----	-------	-----	-----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	地域対策関係費										担当課	部課名	市民自治部善行市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	003	説明	01	課等の長	安孫子 慎司	電話	6287

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 10 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	各地域における安全対策や緊急的な課題への迅速な対応を図る。						
対象	1. 個人	市民 (善行地区)				41,846 人	
根拠法令等							
事業実施内容	地区内における道路・下水・環境等の日常生活ラインの障害に対する応急的な対策, 及び市民センター・公民館を拠点とした地域活動の充実のための支援を行う。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 300 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		需用費	180 千円	施設修繕費
		役務費	120 千円	維持管理作業手数料
財源内訳	H30年度 支出済額 300 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
一般財源	300 千円			

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.24
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.24

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	3,263	2,460	2,809	2,587			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	2,446	2,468	2,869	2,613			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	154	153	549	300			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	2,292	2,315	2,320	2,313			
	職員数(常勤 非常勤)	0.24 0.00	0.24 0.00	0.24 0.00	0.24 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	2,170	2,184	2,213	2,200			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	122	131	107	113			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	817	-8	-60	-26			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	817	-8	-60	-26			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	7.76	420,619	5.79	425,105	6.57	427,501	6.03	429,317

成果実績	指標名		目標	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
	実績			-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		緊急・応急対応に関する事業のため、指標の設定はできない。											
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-		-		-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	地区内の道路や公園等の施設を安全に使用するために，応急的修繕等を行わなければならない箇所に対し，適切な処置を行うための予算確保に苦慮している。
(2) (1)解決のための今後の取組	市民が安全に利用できるように，各担当課と連携を図る。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	地域活動の充実及び安心して暮らせるまちづくりの実現に寄与した。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	市民センター・公民館を拠点とし，地区内の諸課題への迅速な対応を図っていく。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
6	地域市民の相談及び要望の処理並びにこれらに係る連絡調整	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/7/31
----	-------	----	-------	-----	-----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	防災訓練等関係費										担当課	部課名	市民自治部善行市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	07	目	01	細目	002	説明	02	課等の長	安孫子 慎司	電話	6287

## 1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務										
事業概要	防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図るため、総合防災訓練を実施する。																
対象	1. 個人	市民(善行地区)														41,846	人
根拠法令等	法律等	災害対策基本法															
事業実施内容	総合防災訓練の実施																
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施																
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: 善行地区自治体連合会)																
	(委託等内容: 地区総合防災訓練実施)																
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( ): ( )																
<input type="checkbox"/> その他 ( ): ( )																	

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳															
		費目		支出済額 (千円)				主な事業内容									
		委託料		52 千円				善行地区総合防災訓練業務委託									
		52 千円															
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳															
		費目		支出済額 (千円)													
		分担金・負担金															
		52 千円															
		使用料・手数料															
		国庫支出金															
		県支出金															
その他 ( )																	
一般財源		52 千円															

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.01
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.01

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	行政費用 A	181	148	145	148
	(1)現金を伴う支出 (千円)	147	148	148	149
	事業費(支出済額-②報酬合計)	52	52	52	52
	償還金利子	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	95	96	96	97
	職員数(常勤 非常勤)	0.01   0.00	0.01   0.00	0.01   0.00	0.01   0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	90	91	92	92
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	5	5	4	5
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	34	0	-3	-1
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	34	0	-3	-1
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他( )	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	0.43   420,619	0.35   425,105	0.34   427,501	0.34   429,317	

成果実績	指標名	参加人数	目標	700	単位	700	単位	700	単位	700	単位
			実績	679	単位	713	単位	572	単位	619	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			266.57	207.57	253.50	239.10					

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	災害発生時に, 地区の活動を担う若い力として期待できる中学生の参加が少ない。
(2) (1)解決のための今後の取組	多くの生徒に興味を持ってもらい, 参加者の増加が図られるよう, 地区内の中学校に働きかけていく。

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	総合防災訓練を通して, 地域の防災体制の強化と防災意識の高揚が図られた。	
	事業の方向性	<b>現状維持</b>
今後の方針	地域の防災体制の強化と住民の防災意識の高揚を図るため, 引き続き総合防災訓練を実施する。	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
17	地区防災拠点本部会議の開催について	無	無		3
18	地区総合防災訓練の開催について	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/7/31
----	-------	----	-------	-----	-----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	緑の広場設置事業費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部善行市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	03	項	01	目	02	細目	002	説明	02	課等の長	安孫子 慎司	電話	6287

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	市内に散在する空閑地を借地して、市民の憩いの場として開放し、災害時の一時避難場所とするなどの有効活用を図り、良好かつ快適な生活環境の確保を図るための維持管理を実施するもの。 (善行地区 6緑の広場)						
対象	1. 個人	市民(善行地区)					41,846 人
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市緑の広場の確保に関する要綱						
事業実施内容	地域住民の憩いの場として緑の広場の適正な管理を実施するため、定期的な草刈りや除草、施設の維持管理を実施する。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: 有限会社湘南花卉園緑地) (委託等内容: 緑の広場の草刈業務) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 2,251 千円	事業費節別内訳			3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数) 平成30年度	
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容		
		需用費	99 千円	施設修繕費		
		役務費	481 千円	手数料		
		委託料	1,671 千円	緑の広場草刈業務委託		
財源内訳	H30年度 支出済額 2,251 千円	事業費節別財源内訳			正規職員等	0.15
		費目	支出済額(千円)		再任用短時・任期付短時職員	0.00
		分担金・負担金			非常勤職員	0.00
		使用料・手数料			合計	0.15
		国庫支出金			※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外) +任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員	
		県支出金				
		その他( )				
一般財源	2,251 千円					

## 4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	3,333	2,609	3,748	3,680			
	(1)現金を伴う支出(千円)	2,993	2,612	3,617	3,696			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	2,038	1,648	2,167	2,251			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	955	964	1,450	1,445			
	職員数(常勤 非常勤)	0.10 0.00	0.10 0.00	0.15 0.00	0.15 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	904	910	1,383	1,375			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	51	54	67	70			
	(2)現金を伴わない支出(千円)	340	-3	131	-16			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	340	-3	131	-16			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	7.92	420,619	6.14	425,105	8.77	427,501	8.57	429,317



成果実績	指標名	-	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-
	実績	-	実績	-	単位	-	単位	-	単位	-
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		緑の広場の維持管理を目的とした事務事業のため、指標の設定はできない。							
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	緑の広場の施設は全体的に老朽化が進んでおり，広場区域の境界であるフェンス等施設も老朽化が進み，修繕予算には限りがあるので，緑の広場のあり方について検討が必要である。
(2) (1)解決のための今後の取組	今後，要綱や管理方針の検討を進め，緑の広場として継続する必要がある場合は，改修等に向けて予算化が必要と考える。

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	緑の広場利用者が安全で快適に利用できる環境の維持管理が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	休止・廃止・完了
	緑は市民の安全で快適な生活を支え，潤いを与えてくれるものである。今後も緑の広場設置事業を実施することにより，緑の防災機能や景観機能，環境保全機能，レクリエーション機能の向上を図る。また，令和元年度からは，地域執行分の事業としてではなく，公園課が全市的な視点に基づいて実施する。	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
16	緑の広場の維持管理に関すること	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/7/31
----	-------	----	-------	-----	-----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園管理業務費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部善行市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	002	説明	02	課等の長	安孫子 慎司	電話	6287

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	公園利用者の利便性と安全性を堅持し、みどり豊かな都市環境の向上を図り、市民に潤いと憩いの空間を提供するため、公園内の樹木剪定や草刈りなど定期的な維持管理を実施する。(善行地区 23公園)						
対象	1. 個人	市民(善行地区)			41,846 人		
根拠法令等	法律等	都市公園法・都市公園法施行令・都市公園法施行規則・藤沢市都市公園条例・藤沢市都市公園条例施行規則					
事業実施内容	1 公園内の定期的な維持管理 2 公園内の遊器具及び施設の修繕						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 安藤植木株式会社) (委託等内容 : 公園の維持(樹木剪定, 草刈, 清掃等)) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 18,276 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		需用費	2,274 千円	施設修繕費
		役務費	1,039 千円	手数料
		委託料	14,963 千円	公園管理業務委託
財源内訳	H30年度 支出済額 18,276 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料	1 千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
一般財源	18,275 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	0.30
再任用短時・任期付短時職員	0.05
非常勤職員	0.00
合計	0.35

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	23,035	22,590	21,550	21,102			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	21,333	22,606	21,988	21,446			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	16,559	17,783	17,818	18,276			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	4,774	4,823	4,170	3,170			
	職員数(常勤 非常勤)	0.50   0.00	0.50   0.00	0.45   0.00	0.35   0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	4,520	4,551	3,991	3,029			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	254	272	179	141			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	1,702	-16	-438	-344			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	1,702	-16	-438	-344			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	54.76	420,619	53.14	425,105	50.41	427,501	49.15	429,317

成果実績	指標名		目標	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
			実績	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		公園の維持管理を目的とした事務事業のため、指標の設定はできない。											
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-		-		-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	供用開始から時間が相当経過した公園が多く，老朽化した公園施設の補修が現予算では追いつかない状況である。同様に樹木の生長が非常に著しく，未剪定箇所が多いため，周辺の民地や近隣への影響が差し迫っている状況である。
(2) (1)解決のための今後の取組	今後，維持管理方針や水準を見直す必要がある。具体的には，樹木の絶対数を減らす伐採の検討や，危険度に応じた改修施設の優先順位付けを行い，長寿命化計画と併せた総合的な対応を検討する取組みが必要と考える。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公園利用者が安全で快適に利用できる環境をつくった。	
今後の方針	事業の方向性	<b>休止・廃止・完了</b>
	公園利用者の利便性と安全性を確保するため，公園内の樹木や施設などの適切な維持管理を継続して実施する。また，令和元年度からは，地域執行分の事業としてではなく，公園課が全市的な視点に基づいて実施する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
10	街区公園管理業務委託に関すること	無	無	3	3
13	公園の修繕に関すること	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/7/31
----	-------	----	-------	-----	-----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園愛護会育成費(地域執行分)	担当課	部課名	市民自治部善行市民センター		
予算科目コード	会計 01 款 09 項 04 目 04 細目 002 説明 04	課等の長	安孫子 慎司	電話	6287	

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	街区公園等の管理(清掃・除草等)を地域住民の協力を得て行うため、公園愛護会(市民により構成される団体)設立を奨励し、地域による公園自主管理組織を育成する。				
対象	1. 個人 市民(善行地区)			41,846 人	
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市公園愛護活動実施要綱, 藤沢市公園愛護会交付金交付要綱				
事業実施内容	善行地区内公園愛護会への助成				
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (交付金:公園愛護会)				

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	主な事業内容
	549千円	負担金補助及び交付金	549千円	公園愛護会連絡協議会交付金
財源内訳	H30年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	
	549千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他( )		
	一般財源	549千円		

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.10
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.10

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
コスト支出	行政費用 A	1,220	1,054	1,683	1,502
	(1)現金を伴う支出 (千円)	1,050	1,055	1,540	1,513
	事業費(支出済額-②報酬合計)	573	573	573	549
	償還金利子	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	477	482	967	964
	職員数(常勤 非常勤)	0.05   0.00	0.05   0.00	0.10   0.00	0.10   0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	452	455	922	917
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	25	27	45	47
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	170	-1	143	-11
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	170	-1	143	-11
	③不納欠損額	0	0	0	0
	④その他( )	0	0	0	0
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	2.90   420,619	2.48   425,105	3.94   427,501	3.50   429,317	

成果実績	指標名	愛護会数	目標	12	単位 団体	12	単位 団体	12	単位 団体	11	単位 団体	
			実績	12	単位 団体	12	単位 団体	12	単位 団体	11	単位 団体	
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		101,666.67	87,833.33	140,250.00	136,545.45						

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	公園愛護会会員の高齢化が進み解散する団体や, 愛護会の活動自体だけではなく, 交付金申請書類等の事務手続きが煩雑であることから, 会員への負担となっている状況がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	公園愛護会制度について, 書類の簡素化や制度自体の活動内容などの再検討を行い, 「制度のあり方」について見直しを図ることが必要である。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公園愛護会へ助成することにより, 公園管理の助力となった。	
今後の方針	事業の方向性	<b>休止・廃止・完了</b>
	公園愛護会制度が市民との協働による公園管理の助力となっているので, 維持する。また, 令和元年度からは, 地域執行分の事業としてではなく, 公園課が全市的な視点に基づいて実施する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
14	公園愛護会の設立に関すること	無	無	1	1
15	公園愛護会交付金に関すること	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/7/31
----	-------	----	-------	-----	-----------